

# 2025前期公開講座 5月31日(土)スタート!!

芽  
吹  
き  
の  
春

〈会 場〉ノースアジア大学総合政策学部棟3階332教場・経済学部棟3階302教場  
あきた芸術劇場ミルハス



ノースアジア大学総合研究センター

# 令和7年度総合研究センター前期公開講座のお知らせ

新緑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度も皆様に、本学総合研究センター客員教授及び本学教授の方々を中心といたします前期公開講座をご案内申し上げます。

今年度は、本学園の高等学校、短期大学及びノースアジア大学の生徒・学生及びご家族の方々のほか、一般の方々にも、すべて無料として開講いたします。ふるってご聴講いただければと思います。

5月31日(土)は、ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサートでございます。秋田市立山王中学校吹奏楽部をゲストにお迎えし、武蔵野音楽大学講師で、本学総合研究センター客員教授の佐藤正人先生と本学吹奏楽部・明桜高校吹奏楽部顧問の石崎聖也先生の指揮の下、ノースアジア大学・明桜高校の吹奏楽部によるコンサートをご来場の皆様にお届けいたします。コラボレーションコンサートもお楽しみ下さい。

6月7日(土)は、脚本家、本学総合研究センター客員教授の内館牧子先生のご講演会です。演題は、「大相撲と神 ―七月場所を前に―」です。内館先生は、本学の教育諮問委員も務められております。

6月21日(土)は、秋田栄養短期大学准教授で、管理栄養士の千田茉登佳先生のご講演会です。演題は、「加齢に伴う、フレイルを予防する食事のポイント」です。健康第一です。ご期待いたしましょう！

7月12日(土)は、読売新聞特別編集委員で、本学総合政策学部教授の橋本五郎先生のご講演会です。演題は、「どうなる日本の政治」でございます。橋本五郎先生は、本学の教育諮問委員も務められております。

9月1日(月)は、東映映画『宝島』の特別先行上映会でございます。当日は、『宝島』の大友啓史監督にお越しいただき、9月19日(金)全国公開に先駆けて、本作品を制作する上でのお考えや思い入れ、そして本作品のアピールポイントなどについて語っていただきます。会場は、あきた芸術劇場ミルハス中ホールです。

9月27日(土)は、本学総合政策学部教授で、防衛法学会理事の佐藤克枝先生のご講演会です。演題は、「2025年からの国際関係を展望する」です。米国トランプ大統領就任で、ロシア・ウクライナ戦争やイスラエル・パレスチナ紛争などは、どうなるのでしょうか。平和な世界になってほしいですね。しっかりと受講したいと思います。

皆様の多数のご来場をお待ちしております。

ノースアジア大学 総合研究センター長 道 端 忠 孝

# ご 案 内

ノースアジア大学総合研究センター主催の公開講座につきまして、ご案内申し上げます。

公開講座日程は右ページのとおりでございます。会場&駐車場の案内図は16頁に掲載しております。原則として高校生以上の方であれば、どなたでも受講できます。ただし、「ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート」につきましては、中学生以下の方もご来場いただけます。受講につきましては、下記のとおりお申し込みくださいますよう、よろしくお願いいたします。なお、すべての公開講座受講は無料です。

## 1. 申込方法について

下記のように①～④通りの方法でお申し込みできます。

### ① 郵送

綴じ込みの「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記「お問い合わせ先」にお送りください。

### ② FAX

綴じ込みの「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記「お問い合わせ先」FAX番号にお送りください。

### ③ E-mail (メール)

綴じ込みの「公開講座受講申込書」を参考に、受講者のご氏名(フリガナ)・年齢、ご住所、電話番号、講座名を下記「お問い合わせ先」にお送りください。

### ④ 電話

綴じ込みの「公開講座受講申込書」を参考に、受講者のご氏名(フリガナ)・年齢、ご住所、電話番号、講座名を下記「お問い合わせ先」にお知らせください。

※①・②につきましては受付完了の通知はいたしませんので、直接会場にお越し下さい。

## 2. 受講に際して

- 1) 本学園の生徒・学生も受講できます。
- 2) 定員に達した場合は、当センターよりご連絡いたします。何卒ご了承ください。
- 2) 教室内は禁煙です。飲食も原則禁止しますが、飲み物につきましてはこの限りではありません。
- 3) 交通機関につきましては、16頁をご覧ください。運行状況により変更になる場合もございます。また、駐車場に限りがございますので、公共交通機関のご利用も検討をお願いいたします。

## 3. 申込締切期限について

### **各講座の7日前までにお申し込みください(必着)**

\* 受講を取りやめる場合は、お手数でも当センターへご連絡ください。

#### お問い合わせ先

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 URL <http://www.nau-grc.jp>

TEL 018-836-4531 FAX 018-836-6530 E-mail [scenter@nau.ac.jp](mailto:scenter@nau.ac.jp)

# 令和7年度ノースアジア大学総合研究センター前期公開講座日程一覧

No.	公開講座名・講師名	開催日時・会場
1	<p><b>ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート</b></p> <p>武蔵野音楽大学講師 ノースアジア大学総合研究センター客員教授</p> <p style="text-align: right;"><b>佐藤 正人</b></p> <p>ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部顧問</p> <p style="text-align: right;"><b>石崎 聖也</b></p> <p><b>秋田市立山王中学校吹奏楽部</b> ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部</p>	<p><b>5月31日(土)</b> 午後5時00分～7時00分 (開場 4時30分) (予定)</p> <p>あきた芸術劇場ミルハス 大ホール</p>
2	<p><b>講演会「大相撲と神 ―七月場所を前に―」</b></p> <p>脚本家 ノースアジア大学教育諮問委員 ノースアジア大学総合研究センター客員教授</p> <p style="text-align: right;"><b>内館 牧子</b></p>	<p><b>6月7日(土)</b> 午後1時00分～2時30分 (開場 12時30分)</p> <p>ノースアジア大学 総合政策学部棟3階 332教場</p>
3	<p><b>講演会「加齢に伴う、フレイルを予防する食事のポイント」</b></p> <p>秋田栄養短期大学栄養学科 准教授 管理栄養士</p> <p style="text-align: right;"><b>千田 茉登佳</b></p>	<p><b>6月21日(土)</b> 午後1時00分～2時30分 (開場 12時30分)</p> <p>ノースアジア大学 経済学部棟3階 302教場</p>
4	<p><b>講演会 「どうなる日本の政治」</b></p> <p>読売新聞特別編集委員 ノースアジア大学教育諮問委員 ノースアジア大学総合政策学部 教授</p> <p style="text-align: right;"><b>橋本 五郎</b></p>	<p><b>7月12日(土)</b> 午後1時30分～3時00分 (開場 1時00分)</p> <p>ノースアジア大学 経済学部棟3階 302教場</p>
5	<p><b>「宝島」大友啓史監督講演会&amp;東映映画「宝島」特別先行上映会</b></p> <p>映画「宝島」監督</p> <p style="text-align: right;"><b>大友 啓史</b></p>	<p><b>9月1日(月)</b> 午後1時50分～5時40分 (開場 1時20分)</p> <p>あきた芸術劇場ミルハス 中ホール</p>
6	<p><b>講演会「2025年からの国際関係を展望する」</b></p> <p>ノースアジア大学総合政策学部 教授 ノースアジア大学国家試験等センター長・キャリアセンター長 日本安全保障戦略研究所研究員 防衛法学会 理事</p> <p style="text-align: right;"><b>佐藤 克枝</b></p>	<p><b>9月27日(土)</b> 午後1時00分～2時30分 (開場 12時30分)</p> <p>ノースアジア大学 経済学部棟3階 302教場</p>

# ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート

ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部  
秋田市立山王中学校吹奏楽部

**開講日時** 5月31日(土) 開場:午後4時30分 開演:午後5時00分～

**会場** あきた芸術劇場ミルハス 大ホール



## 〈演奏曲目〉

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| ・ マードックからの最後の手紙 | 作曲：樽屋 雅徳       |
| ・ 永遠の輝き         | 作曲：J.スウェアリンジェン |
| ・ 鼓響…故郷         | 作曲：天野 正道       |
| ・ 歌劇「ローエングリン」より | 作曲：R.ワーグナー     |
|                 | 他              |

# プロフィール&コンサート開催に向けてのメッセージ



指揮  
佐藤 正人

## プロフィール

秋田県出身。秋田市立高清水中学校、秋田県立秋田高等学校卒業。武蔵野音楽大学でクラリネットを専攻。昭和58年埼玉県川越市立野田中学校音楽科教諭として着任。吹奏楽部を全国有数のバンドに育てた。平成3年度埼玉県長期派遣研修教員として、東京芸術大学大学院音楽教育研究室で研鑽を積む。平成7年4月より尚美ミュージック&メディアアーツ尚美講師として着任。全国の中学校・高等学校・吹奏楽団の指導、コンクール審査員、クリニック講師、レコーディング等の活動を行っている。広島ウインドオーケストラ、ノースアジア大学ウインドオーケストラへの客演等、海外を含め数多くの演奏会に出演。また、吹奏楽編曲作品も多数出版されている。

吹奏楽コンクール全国大会へ、延べ45回出場、25回金賞、20回銀賞受賞。2006年全日本吹奏楽コンクール長年出場指揮者賞、2010年秋田県木内音楽賞特別賞受賞。2007年西関東吹奏楽連盟、2015年～埼玉県吹奏楽連盟、2021年北陸吹奏楽連盟より優秀指揮者賞受賞。現在尚美学園大学、ノースアジア大学客員教授、武蔵野音楽大学、埼玉県立松伏高等学校音楽科講師。秋田吹奏楽団、川越奏和奏友会吹奏楽団、ソノーレウインドアンサンブル、立正大学吹奏楽部音楽監督。渋谷区青少年吹奏楽団常任指揮者。日本管打・吹奏楽学会理事、「21世紀の吹奏楽(響宴)」実行委員。

## コンサート開催に向けてのメッセージ

ノースアジア大学ウインドオーケストラコンサートへ今年もご来場頂きありがとうございます。皆さんと今年も演奏を通して音楽を楽しめることを本当に嬉しく思っています。

今年は社会情勢が大きく転換し、度重なる災害と続く戦争と大変厳しい状況が続いています。また戦後80年を経て様々な面で節目を迎えています。

「音楽を通して未来をひらく」そして「心から心へ」伝わる音楽を皆様に届けることを合言葉に日々活動してきた私たちには「音楽」があります。今回共演する日本の吹奏楽を牽引してきた山王中学校、そして明桜高等学校吹奏楽部も全日本吹奏楽コンクールへ連続出場を果たし、これまでの成果を実感しています。また、今年も素晴らしいホール「ミルハス」で演奏できることを心から感謝しています。

今回はイギリスと日本の作曲家による曲を中心に、あの「タイタニック」にまつわる物語と演奏、秋田の歌や竿灯を題材にした作品、そして演歌からポップスまで、吹奏楽の魅力満載のプログラムを準備しています。ウインドオーケストラ渾身のパフォーマンスをお楽しみに。



顧問  
石崎 聖也

## プロフィール

### 現職

ノースアジア大学 吹奏楽部顧問  
ノースアジア大学明桜高等学校 教諭  
ノースアジア大学明桜高等学校 吹奏楽部顧問

### 履歴

秋田市出身。山形大学教育学部卒業。全日本アンサンブルコンテスト第25回全国大会金賞受賞。第7回秋田県青少年音楽コンクール最優秀賞受賞。これまでにトランペットを板倉駿夫、佐藤裕司、井上直樹の各氏に師事。また元ボストン交響楽団首席トランペット奏者C.シュリューター、元ベルリンフィルハーモニックトランペット奏者T.クラモー、A.トカレフの各氏のマスタークラスを受ける。ピアノを北条節子、小野崎通男、中畑淳の各氏に師事。2008年には全日本選抜吹奏楽団の副指揮者としてウィーン楽友協会ホールでの演奏会に参加した。2005年より本校吹奏楽部を指導し、全日本高等学校選抜吹奏楽大会へ4度の出場を果たし、2019、2021年にはシンフォニックジャズ&ポップスコンテスト全国大会へ導いた。東北大会吹奏楽コンクールに2014年より連続して出場しており、2023年から2年連続して全日本吹奏楽コンクールに導いた。全日本アンサンブルコンテスト東北大会にもこれまで12回、17チームを出場させ、昨年度全日本アンサンブルコンテストへの初出場を果たした。2021年～2024年の4度に渡りわらび座ミュージカルにおいて明桜高校吹奏楽部が演奏し指揮を執る。

## コンサート開催に向けてのメッセージ

ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサートは今回で通算20回目のコンサートとなります。コンサートとは別に2007年に式典で演奏したのが結成初の本番でした。曲が終わり後ろを振り向くとそこには本学客員教授の内館牧子先生が笑顔で拍手をしてくださる姿が今でも鮮明に残っています。この節目のコンサートに秋田が誇る山王中学校吹奏楽部と共演できることに感謝申し上げます。「心から心へ」と「人と音に思いやり」のハーモニーをお楽しみください。

## ゲスト校 秋田市立山王中学校吹奏楽部



みなさんこんにちは！秋田市立山王中学校吹奏楽部です。本日は本演奏会にお招きいただきありがとうございます。

山王中は、全日本吹奏楽コンクールにこれまでに計34回出場、東北大会には58回連続出場をはじめ、また、地域の幼稚園、施設、音楽イベントへの出演など、たくさんの演奏機会をいただいております。学校、地域はじめ多くの方々のご支援のおかげで、今日まで山王サウンドを多くの方に聞いていただきました。

私たちは昨年度、創部70周年を迎えました。部訓である「心から心へ」のもと、伝統の重みを感じながら、これからさらに発展していけるよう、努力を重ねていきたいと存じます。

本日は先日の中央地区吹奏楽祭に続き、新入生も入ったフレッシュなステージをお届けします。どうぞよろしく願いいたします！

秋田市立山王中学校吹奏楽部一同



# 内館 牧子 講演会

## プロフィール

現職 脚本家

ノースアジア大学 教育諮問委員

ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履歴 武蔵野美術大学 卒業

東北大学大学院 文学研究科修了

NHK大河ドラマ「毛利元就」・NHK連続テレビ小説

「ひらり」・TBSドラマスペシャル「塙の中の中学校」

他多数のテレビドラマの脚本を手掛ける。

## 「大相撲と神 ― 七月場所を前に ―」

開講日時▶ 6月7日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場 午後12時30分)  
会 場▶ ノースアジア大学 総合政策学部棟3階 332教場

### 講演内容

大相撲は神と深く関わっています。

なぜ、特に横綱に「品格」が求められるのか。伝説らしきことがらを含め、長い相撲史をたどりますと、数々の要因が考えられます。

ただ、私自身の考えとしては「土俵には神がいる。神の在る場所に立つ人間は、恥ずべきことをしてはならない」という思いが「品格」という言葉になったのではないか。そうとらえています。

ならば品格は全力士に求められるべきだとおっしゃる方は多いでしょう。日本相撲協会も師匠もすべての力士に求めています。ただ、横綱という地位と責任は破格なのです。大関とは番付一枚しか変わらないのに、神のいる場所で一人で土俵入りをする横綱は、比類なき地位です。

そこで今回は、「どうやって神を土俵に招くのか」「神は土俵のどこにいるのか」「千秋楽後、神はどうするのか」など、大相撲と神の関係をお話します。きっと来たるべき名古屋の七月場所を見る目が変わるのでは？



# 千田 茉登佳 講演会

## プロフィール

現職 秋田栄養短期大学栄養学科 准教授  
管理栄養士

履歴 郡山女子大学家政学部卒業  
神奈川県立保健福祉大学  
保健福祉学研究科修士課程修了(栄養学)  
JA秋田厚生連平鹿総合病院

## 「加齢に伴う、フレイルを予防する食事のポイント」

開講日時▶6月21日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場 午後12時30分)  
会 場▶ノースアジア大学 経済学部棟3階 302教場

### 講演内容

フレイルは、「Frailty (フレイルティ)」という英語が語源の「虚弱」や「老衰」、「脆弱」を意味する言葉です。加齢に伴い、筋力や認知機能、社会性など心身の活力が老い衰えた状態を指します。フレイルの状態が続くと介護状態へ進むリスクを高めるため、フレイルの状態を予防することやフレイルから健康な状態へ戻ることがとても大切です。予防の柱は、「食事」「運動」「社会参加」の3つと言われています。これら3つの柱は、相互に影響し合っておりバランスよく取り組むことが理想です。特に「食事」は1日3回とり、望ましい量や質をきちんと摂取することがフレイル予防となります。

本講座ではフレイルについての解説とフレイル予防のための食事のポイントをお伝えします。毎日の食事が健康増進や介護予防等に繋がるよう、ぜひ本講座をお役立てください。

# 橋本 五郎 講演会

## プロフィール

現職 読売新聞特別編集委員

ノースアジア大学 総合政策学部教授

ノースアジア大学 教育諮問委員

履歴 秋田県山本郡琴丘町(現在の三種町)生

慶應義塾大学法学部卒業後、読売新聞へ入社。

入社後は、浜松支局の記者を皮切りに、読売新聞東京本社社会部記者、政治部記者、政治部次長、論説委員、政治部長、編集次局長を歴任。



## 「どうなる日本の政治」

開講日時▶7月12日(土) 午後1時30分～3時00分 (開場 午後1時00分)  
会 場▶ノースアジア大学 経済学部棟3階 302教場

### 講演内容

与党が衆院で過半数を獲得できないという「少数与党政権」が発足して半年余りが過ぎました。自公政権は一部野党の協力なくして法案や予算案の可決は不可能とあって、与野党間に歩み寄りがみられ、「安倍一強体制」時代とは様変わりしました。一体、石破内閣はいつまで続くのか全く予断を許しません。一方、野党第一党の立憲民主党もこれまでの反対一辺倒の姿勢は変えざるを得ませんでした。

そうした中で、7月には参院選挙が予定されています。参院も自公の与党が過半数を割るようなことがあるのか。結果次第で、日本政治はさらに混迷を深めます。昨年11月の衆院選挙での国民の審判は国会をどう変えたのか、石破政権の基本戦略はどのようなものなのかも含めて、今後の日本政治について考えてみたいと思います。

今年1月にはアメリカではトランプ政権が発足しました。韓国では、ユン大統領による戒厳令宣布で大混乱の状況が続いています。ウクライナ戦争は終局の兆しが見えず、ガザ地区の悲惨な状態はまったく改善されていません。日本外交の真価は今こそ発揮されなければならないのですが、政権基盤の不安定さがそれを困難にしています。一体どうすればいいのかも含めてお話ししたいと思います。

# 「宝島」大友啓史監督講演会 & 「宝島」特別先行上映会



## 大友 啓史 監督 ◆プロフィール◆

1966年岩手県盛岡市生まれ。慶應義塾大学法学部卒業。90年NHK入局、秋田放送局を経て、97年から2年間L.A.に留学、ハリウッドで脚本や映像演出に関わることを学ぶ。『ちゅらさん』、『ハゲタカ』、『白洲次郎』、大河ドラマ『龍馬伝』等の演出、映画『ハゲタカ』(09)の監督を務める。2011年4月NHK退局、株式会社大友啓史事務所を設立。同年ワーナー・ブラザーズと日本人初の複数本監督契約を締結する。主な作品に『るろうに剣心』シリーズ5部作(12～21)、『プラチナデータ』(13)、『秘密 THE TOP SECRET』(16)、『ミュージアム』(16)、『3月のライオン』2部作(17)、『影裏』(20)、『レジェンド&バタフライ』(23)。2025年9月19日、映画『宝島』が劇場公開予定。

**開催日時** 9月1日(月) 午後1時50分～5時40分(予定) (開場 午後1時20分)

**会場** あきた芸術劇場ミルハス 中ホール

### ＜ご講演の概要＞

9月19日(金)より全国公開予定の東映映画『宝島』の大友啓史監督を、令和7年度ノースアジア大学総合研究センター主催、前期公開講座にご招待いたします。本作品を制作する上でのお考えや思い入れ、そして映画のアピールポイントなどについて語っていただきます。

ご講演後、映画『宝島』の特別先行上映を行います。

アメリカに支配された島“沖縄”  
ここが俺たちの生きる場所

SATOSHI TSUMABUKI  
SUZU HIROSE MASATAKA KUBOTA EITA NAGAYAMA

A KEISHI OTOMO FILM

# HERO'S ISLAND

宝島

SURVIVING OKINAWA'S  
TRUE HISTORY

IN THEATERS

25.9.14





# 佐藤 克枝 講演会

## プロフィール

現職 ノースアジア大学 総合政策学部 教授  
ノースアジア大学 国家試験等センター長・  
キャリアセンター長  
日本安全保障戦略研究所 研究員  
防衛法学会 理事

履歴 青山学院大学大学院国際政治経済学研究科 修了  
修士(国際政治学)  
防衛省勤務

## 「2025年からの国際関係を展望する」

開講日時▶9月27日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場 午後12時30分)  
会 場▶ノースアジア大学 経済学部棟3階 302教場

### 講演内容

2024年、国内では能登半島で M7.6の大地震が起こり、夏には水害という大きな災害に見舞われた年でした。日米や諸外国でも首長が変わるなど変化の兆しがみられます。海外では、ロシアのウクライナ侵攻が長期化し、イスラエルとパレスチナの紛争も続いています。「戦間期」と囁かれる状況が続いています。

今年、国内ではいわゆる「2025年問題」で団塊の世代が75歳以上を迎え、国民の約5人に1人が後期高齢者になり、持続可能な高齢者社会の牽引者として日本の対応が注目されています。1月に就任したトランプ大統領が世界に与えた影響はどうでしょうか。日本の近隣国の動きは変わったでしょうか。そもそも、日本とアジア諸国との関りはどのようなものなのでしょうか。

本講座では、現在の国際情勢を概観した上で、日本の立場を見つつ、今後の国際社会での役割を皆様と一緒に考えてみたいと思います。

# 第18回 ノースアジア大学 文学賞

## 趣 旨

私たちの日々の多くは物語であふれています。その物語を文章にしてみませんか。  
豊かな文学の風土に囲まれたこの秋田の地で、皆様の作品を募集します。どうぞ奮ってご応募ください。

## 部 門

### I 高校生の部門

エッセイ(自由作品)の部

- ◎最優秀賞…賞状と副賞(5万円相当の旅行券)
- ◎優 秀 賞…賞状と副賞(3万円相当の旅行券)
- ◎選考委員特別賞  
…賞状と副賞(8千円相当の図書券)
- ◎学 校 賞…賞状と記念品

### II 大学生・一般の部門

- ①エッセイ(自由作品の部)
- ②短編小説の部

- ◎最優秀賞…賞状と副賞(5万円相当の旅行券)
- ◎優 秀 賞…賞状と副賞(3万円相当の旅行券)
- ◎選考委員特別賞  
…賞状と副賞(8千円相当の図書券)

それぞれの部で優秀賞を複数選びます。

## 応 募 内 容

高校生の部門及び大学生・一般の部門において、広くエッセイを公募いたします。テーマ及び形式は自由です。なお、エッセイには、随筆・評論を含みます。

また大学生・一般の部門のみ、「短編小説の部」を設けました。自由に空想の翼を広げ、自分自身を表現してください。

**応募資格** アマチュアに限ります。  
年齢、学歴等は不問です。

**応募期間** 令和7年6月2日(月)～8月18日(月)  
当日必着

**発 表** 令和7年11月16日(日)  
文学賞授賞式

## 応募規定

応募枚数は、400字詰め原稿用紙5～10枚以内です。なお応募はオリジナルで未発表の作品に限ります。

- ①本文の1枚目冒頭にタイトルと氏名を明記してください。原稿用紙は A4サイズ横判を縦書きで使用してください。ワープロ原稿の場合は用紙 A4横に設定し、40字×30行の縦書きで印字してください。
- ②巻末綴込みの応募用紙に、住所、氏名、電話番号、年齢、職業、略歴を明記し、作品と併せてノースアジア大学総合研究センターまでご郵送ください。または、作品データ及び住所・氏名・電話番号、年齢、職業、略歴を明記して、下記総合研究センターへメール送信下さい。

## 選考委員

内館 牧子

脚本家  
ノースアジア大学教育諮問委員  
ノースアジア大学総合研究センター客員教授

塩野 米松

作家  
ノースアジア大学客員教授

多くの皆様のご理解・ご協力をいただきまして、第17回ノースアジア大学文学賞では482作品のご応募がございました。  
今年度も多くのご応募をお待ちしています。



●ご希望の方には、文学賞の応募要項を本学総合研究センターから送付いたします●

お問い合わせ先 ノースアジア大学総合研究センター TEL 018-836-4531 FAX 018-836-6530  
〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 E-mail scenter@nau.ac.jp URL <http://www.nau-grc.jp>

# 雪国民俗館 前期イベント

## 第17回展示とシンポジウムのお知らせ

雪国民俗館は、年間の活動報告書として「雪国民俗」を発行している。毎年開催しているシンポジウムの報告が骨子になっている。

本年度はその50号の発行が予定されている。「雪国民俗」第一号の発行は、昭和38年であるから実に60余年経過したことになる。その間紆余曲折はあったが、平成17年には雪国民俗館として総合研究センターの一機関として位置付けられた。こうして再び民俗研究がスタートに立つことになったのである。そして翌18年に「雪国民俗」30号が発行され、以後シンポジウムと共に毎年継続している。

昭和30年代後半以降の高度経済成長の波は、農村社会を変革し住民の暮らしぶりを変化させた。同時に合理化や能率化が求められ、民俗行事は省略化と簡略化が目立ち、それに世代交代が重なり、中断や休止、それに消滅したものも少なくない。このように民俗事象は危機的状況下にある。こうしたことから本年度のテーマは、本館のこれまでの歩みを考察しつつ「民俗行事の変容」とした。本テーマを基本にして、資料展示を考え、また、シンポジウムの開催を予定している。たくさんの皆様の雪国民俗館見学とシンポジウムへのご参加をお待ち致している。そして活発な質疑応答を期待するものである。

よろしくお申し込みの次第である。

開催期間 8月9日(土)～8月10日(日)

開催場所 ノースアジア大学40周年記念館1階

### 民俗・社会・経済・文学に関する自由研究のサポート

小・中・高校生のみならず！  
自由研究をサポートします。

民俗・社会・経済・文学の中から幅広いテーマに対応します。

- I 自由研究の上手な書き方(紙媒体)を配布
- II 自由研究のサポート

#### ①小学生向け(例)

- ・ナマハゲとは何?
- ・竿燈は秋田だけの行事?
- ・どうして社会は変化するの?
- ・マタギってどんな仕事?

#### ②中・高校生向け(例)

- 1)テーマ設定
  - ・秋田の伝統文化と民俗芸能
  - ・農山漁村の人々のくらし
- 2)経済成長と社会の変化
- 3)資料提供と質疑応答

対象 小・中・高校生

実施日 1) 8月9日(土)、10日(日)  
2) 小・中・高校の夏休み期間

希望日 随時電話受付

連絡先 ノースアジア大学雪国民俗館  
担当: 嵯峨  
TEL: 018-836-6592  
Mail: saga@nau.ac.jp



今年度のテーマは「民俗行事の変容」



研究誌「雪国民俗」



展示室の見学の様子



## 寄贈いただける民具の募集

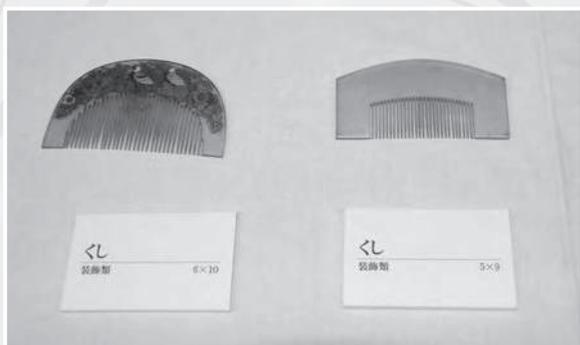
雪国民俗館に多くの方々から貴重な品を寄贈して頂き、誠にありがとうございます。寄贈品コーナーに順次公開・展示していますので、どうぞご来館下さい。

本館では、例えば子供の遊具(スケート、コマ、メンコなど)、祝い具、炭焼き用具、鍛冶用具、機織り用具、商業用具、木こりの用具、提灯、刀剣・鉄砲類、古書、古文書類などを必要としています。

しかしこの他にもご家庭で使用されなくなった古民具類には、暮らしの変化を伝える上で貴重な役割を持つものがたくさんあります。寄贈を申込みされる方はご連絡ください。

寄贈品は本館目録に登録して保存します。また寄贈者にはその年度に発行する『雪国民俗(※)』1冊を謹呈いたします。

※本館の年間活動を記録した出版物です。



祝い具



子どもの遊具(スケート類)

**募集期間** 期間は問いません

**料 金** 無料(運搬費等もありません)

**手続き方法**

電話による  
申し込み

現物の確認

現物の受け取り  
と書類手続き

..... 1週間程度

※寄贈申込みの民具が本館に既に收藏されている場合もあります。

その際には保存・管理の都合上、寄贈をお受けできないことがありますのでご了承ください。

**連絡先**

**TEL 018-836-6592 (担当：嵯峨)**

# 《会場&駐車場&シャトルバスのご案内》



●お問い合わせ先●

ノースアジア大学総合研究センター  
〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1  
電話018-836-6592・4531 FAX018-836-6530  
E-mail:scenter@nau.ac.jp  
URL:http://www.nau-grc.jp

【無料スクールバス】

秋田駅東口(NHK秋田放送局横)から運行しています。運行ダイヤについてはホームページでご確認ください。

【無料シャトルバス】

秋田駅東口(ロータリー)からシャトルバス(マイクロバス)を運行しています。受講開始時刻の1時間前から数本往復します。終了後も運行します。

●あきた芸術劇場ミルハス●

〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町2-52  
TEL:018-838-5822  
FAX:018-838-5825

※あきた芸術劇場ミルハスの駐車場は立体式です。(有料)台数に限りがあります。

※シャトルバス(マイクロバス)の運行はありません。

受付番号

●必ず作品ごとにこの用紙を添付してください  
(複数応募の際はコピーしてください)

## 第18回ノースアジア大学文学賞応募用紙

ノースアジア大学 学長 殿

下記のとおり、第18回ノースアジア大学文学賞に応募します。

部 門 ※応募する部に○を してください。	I 高校生の部門 ①エッセイ(自由作品)の部	II 大学生・一般の部門 ①エッセイ(自由作品)の部 ②短編小説の部
作 品 名	応 募 枚 数 ( ) 枚	
	※表紙を含まず、400字詰原稿用紙換算で枚数を記入してください。	
氏 名	ふりがな	生年月日 ※西暦で記入して下さい。
	男・女	年 月 日 (2025年9月1日現在 歳)
筆 名	ふりがな	※大学生・一般の部門にご応募で、筆名をお持ちの方のみ記入して下さい。 ※記入されました場合は、筆名での公開となります。
	〒	
現 住 所	ふりがな	
	都 道 府 県	市 区 郡
	TEL :	FAX :
	E-mail :	
在籍学校名 勤務先名		学年 年生
年	月	最終学歴・職歴

- 応募用紙の太枠内はすべて記載(記載できない場合はなしと記載)して下さい。
- 受付番号には何も記入しないで下さい。
- 勤務先名・略歴につきましては、可能な範囲でのご記入をお願いいたします。

# 公開講座受講申込書

ノースアジア大学総合研究センター 宛

下記のとおり受講申込みします。

(郵送・FAX)

郵送先

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢 46-1  
ノースアジア大学総合研究センター 宛  
FAX番号 018-836-6530

申込日	令和	年	月	日
フリガナ				・一般 ・学内
ご氏名				歳
ご住所	〒	—		
	都道 府県		市区 郡	
TEL	( )	FAX	( )	
E-mail				

No.	公開講座名	日時・会場	人数
1	ノースアジア大学 ウィンドオーケストラ・コンサート	令和7年5月31日(土) あきた芸術劇場ミルハス 大ホール	名
2	内館牧子先生講演会 「大相撲と神—七月場所を前に—」	令和7年6月7日(土) ノースアジア大学総合政策学部棟 3階 332番教場	名
3	千田茉登佳先生講演会 「加齢に伴う、フレイルを予防する食事のポイント」	令和7年6月21日(土) ノースアジア大学経済学部棟 3階 302番教場	名
4	橋本五郎先生講演会 「どうなる日本の政治」	令和7年7月12日(土) ノースアジア大学経済学部棟 3階 302番教場	名
5	「宝島」大友啓史監督講演会 & 東映映画「宝島」特別先行上映会	令和7年9月1日(月) あきた芸術劇場ミルハス 中ホール	名
6	佐藤克枝先生講演会 「2025年からの国際関係を展望する」	令和7年9月27日(土) ノースアジア大学経済学部棟 3階 302番教場	

※枠内に必要事項を記入してください。

※複数の場合は本書をコピーしてお申し込みください。

※ご記入いただいた情報は、ノースアジア大学・秋田栄養短期大学からの各種連絡・情報提供のために利用いたします。

■2025 前期公開講座

■2025年 4月 7日 印刷

■2025年 4月10日 発行

■編集

ノースアジア大学総合研究センター

■発行

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1

Tel. 018-836-4531

Fax. 018-836-6530

E-mail [scenter@nau.ac.jp](mailto:scenter@nau.ac.jp)

■印刷

株式会社塚田美術印刷

〒010-0921 秋田市大町1-6-6

Tel. 018-823-5551



お問い合わせ先



## ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢 46-1

TEL 018-836-4531 FAX 018-836-6530

E-mail [scenter@nau.ac.jp](mailto:scenter@nau.ac.jp) URL <http://www.nau-grc.jp>